

集落協定の主な取組事例

○地域の誇り 第一級の棚田景観

おおはた

大畑 集落協定(和気町)

協定面積：8.1ha 交付金額：127.2万円

和気町田土地区の棚田を有する当集落は、「地域の誇り 第一級の棚田景観」をテーマに、過疎化・高齢化が進行する中、地域の人たちで助け合い棚田の保全活動を行っている。

作業負担の大きい棚田だが、集落に隣接する片鉄ロマン街道の利用者からも評判であり、美しい景観を楽しんでもらえるように農道、水路の整備にも力を入れている。

また、令和4年に田土の棚田が「つなぐ棚田遺産」に選定されており、今後も協定一丸となって美しい棚田を維持・管理していく。

【主な取組実績】

○草刈、石垣整備、水路管理等による棚田の保全



棚田が映えるよう定期的に草刈り・水路管理



地域の誇り「田土の棚田」

○全国からの観光客を花で迎える

さこ

迫 集落協定(高梁市)

協定面積：12.9ha 交付金額：180万円

当集落は、日本遺産に認定されたジャパンレッド発祥の地である吹屋地域に位置し、高梁市成羽町中野にある広兼邸に接する集落である。全国から訪れる観光客を温かく迎えるために、広兼邸駐車場近くの協定農用地において、マリーゴールドや葉ボタンなどの季節の花など景観作物を植栽している。

また、山間部であることから、鳥獣被害にも悩まされているが、協定の実施する電柵管理により被害の防止に努めている。

【主な取組実績】

○景観作物の植え付け

○鳥獣害対策(電柵管理)



集落ぐるみで葉ボタンの植栽



女性が参加する景観作物の植栽

○集落ぐるみの地域の活性化

きた

北 集落協定(美咲町)

協定面積：25.6ha 交付金額：533万円

当集落は、地域で生産した米を使用した米粉パンの製造・販売を行っており、学校給食へも年間10,000個を超える米粉パンの提供を行っている。

また、例年、まきばの館と協賛で収穫祭を開催し、都市部との交流や地域活性化を図っている。令和3年度は、コロナ禍のため地元での開催となったが、引き続き農産物の販売促進や都市部住民等との交流に積極的に取り組んでいく。

【主な取組実績】

○農産物の販売促進

○農作業体験等を通じた都市部住民や非農家との交流

○超急傾斜農地の草刈等の保全



共同で実施する法面の草刈り



収穫祭の開催・出店



地場産米粉パンの製造・販売